

第9回 The 9th Annual Meeting of
The Protein Science Society of Japan

日本蛋白質科学会年会

2009年 熊本

2009年 5月20日(水)~22日(金)

熊本全日空ホテルニュースカイ

JR熊本駅より徒歩8分、熊本空港よりバスで50分

年会長 ◆ 山縣ゆり子 熊本大学大学院
医学薬学研究部

演題募集時期 1月20日(火)~2月18日(水)

参加募集時期 1月20日(火)~3月18日(水)

お申込みは
年会的
ホームページ
から

学生、助教、
ポスドク 対象
**若手
奨励賞**

学生 対象
**ポスター
賞**

第9回年会でも、優れた発表
には**ポスター賞**(学生対象)、
若手奨励賞(学生、ポスドク・
助教対象)を授与いたします。
ふるってご参加ください。

Program

ヒストリー・レビュー

演者: 岩永 貞昭
江口 吾朗
大島 泰郎
郷 通子

シンポジウム

1. New frontiers in research on disease-related proteins
Organizer: Yuriko Yamagata (Kumamoto Univ.),
Yoshihiro Yoneda (Osaka Univ.)
2. タンパク質のダイナミクス計測のためのイメージング技術
オーガナイザー: 野地 博行 (大阪大)、原田 慶恵 (京都大)
3. 若手奨励賞シンポジウム

ワークショップ

1. AAAファミリー蛋白質と疾患
オーガナイザー: 小椋 光 (熊本大)、藤木 幸夫 (九州大)
2. HIVと宿主蛋白質との相互作用
オーガナイザー: 上野 貴将 (熊本大)、前仲 勝実 (九州大)
3. 凝集を考える理論と実験
オーガナイザー: 亀田 倫史 (産総研)、白木賢太郎 (筑波大)
4. クロマチン
オーガナイザー: 千田 俊哉 (産総研)、堀越 正美 (東京大)
5. 細胞内、細胞間物質輸送の構造生物学
オーガナイザー: 佐藤 衛 (横浜市立大)、山下 敦子 (播磨理研)
6. 細胞内シグナル伝達の構造生物学とその応用
オーガナイザー: 箱嶋 敏雄 (奈良先端大)、深井 周也 (東京大)
7. 細胞内での蛋白質の動態を直接捉える
オーガナイザー: 田口 英樹 (東京大)、和田 郁夫 (福島県立医大)
8. 生体分子の揺らぎと機能
オーガナイザー: 寺嶋 正秀 (京都大)、片岡 幹雄 (奈良先端大)
9. タンパク質X線結晶解析の現状
—より効果的な回折データ収集のために
オーガナイザー: 河本 正秀 (九州シンクロトロン)、渡邊 啓一 (佐賀大)
10. 蛋白質相互作用とバイオ医薬
オーガナイザー: 萩原 義久 (産総研)、津本 浩平 (東京大)
11. ネットワークバイオロジー: 要素間から階層間へ
オーガナイザー: 松浦 友亮 (大阪大)、森 浩禎 (奈良先端大)
12. プロテイン・インフォマティクス:
蛋白質科学のためのバイオインフォマティクス
オーガナイザー: 木下 賢吾 (東京大)、長野 希美 (産総研)
13. プロテオミクスによる細胞内シグナル解析
オーガナイザー: 荒木 令江 (熊本大)、服部 成介 (北里大)
14. マテリアルとしてのタンパク質
オーガナイザー: 芝 清隆 (産総研)、山下 一郎 (パナソニック)
15. ミトコンドリアによる細胞制御システム —その構造と機能—
オーガナイザー: 石原 直忠 (東京医歯大)、小柴 琢己 (九州大)
16. より高度で豊富なタンパク質構造情報を結晶構造から得る
オーガナイザー: 三木 邦夫 (京都大)、中川 敦史 (大阪大)